

まちづくりニュース 第1号

協議会  
設立

# じないまち・かいわい

富田林駅南地区まちづくり協議会が  
設立されました！

昨年8月に開催されたワーキング会議を経て、これまで、地元の各団体からご推薦頂いた協議会役員候補者の皆様にお集まり頂き、「富田林駅南地区まちづくり協議会」の設立に向けた準備会（昨年11月）を開催し、会の構成、規約、活動内容等について、約2ヶ月間に渡り、話し合ってきたつもりです。その準備会における意見をもとに、1月23日に多数の参加者のもと、「富田林駅南地区まちづくり協議会」が設立されました。協議会では、歴史的まちなみや昔ながらの佇まいが残る寺内町と、駅周辺商店街・石川など豊富な地域資源を擁する富田林駅南地区において、歴史・文化と調和した「賑わい」と「おちつき」のあるまちづくりに、そこに暮らす住民や、ご商売をされている事業者、地域で活動されている団体など、多くの方々にご参加いただき、今後の活動へのご理解・ご協力を頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## ●協議会設立総会開催！

平成20年1月23日 午後7時～ じないまち交流館2階



設立総会には、富田林駅南地区にお住まいの皆さん、地域でさまざまな活動をされている皆さん、町総代連合会長、富田林商工会会長、富田林市商業連合会会長、学識経験者、大阪府関係者、富田林市関係者などにご出席いただき、協議会役員を選出・協議会規約・活動内容等が承認されました。（出席者54名）

## ●多田利喜市長の期待



会の始めには、富田林市長 多田利喜様より、富田林駅南地区のまちづくりをスタートすることになった経緯と今後のまちづくりの展開、そして、設立されたまちづくり協議会に対する市民協働における役割と期待について、ご挨拶を頂きました。

## ●橋川会長あいさつ



役員が選出され、橋川会長より、協議会が、地元のまちづくりに関わる組織と協力して、駅南地区全体を代表する総合的なまちづくりの組織の中心となり、住民・産学界・行政が一体となって、まちづくりを進めていきたいという決意が表明されました。

## ●以下の内容が承認されました

- 1) 協議会規約（案）について
- 2) 役員を選出
- 3) 会計監事の選出
- 4) 顧問、アドバイザーについて
- 5) 協議会活動内容及び予算（案）について

### ●顧問

- |        |              |
|--------|--------------|
| 金谷 一彦  | 富田林商工会 会長    |
| 高野 茂喜  | 富田林市商業連合会 会長 |
| 武山 亮一  | 富田林町連合会 会長   |
| 田井戸 昌信 | 毛人谷地区町総代会 会長 |

### ●アドバイザー

- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 越澤 明  | 北海道大学大学院教授、社会資本整備審議会委員      |
| 山中 浩之 | 大阪府立大学教授、富田林市文化財調査会委員       |
| 加藤 司  | 大阪市立大学教授、大阪府小売商業振興小委員会委員    |
| 正木 啓子 | 大阪府道路公社理事長、土木学会・日本都市計画家協会理事 |

### ●会長

- |       |                           |
|-------|---------------------------|
| 橋川 光司 | 富田林市観光協会会長、寺内町をまもりそだてる会会長 |
|-------|---------------------------|

### ●副会長

- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 神谷 光雄 | 町総代（富田林地区）                  |
| 佐藤 康平 | 寺内町をまもりそだてる会事務局次長、じないまち交流館長 |
| 阪本 光枝 | じない市実行委員会、「工房飛鳥」            |
| 中林 朱美 | じない市実行委員会、「中林寝装店」           |

### ●理事 ※五十音順

- |        |                    |
|--------|--------------------|
| 稲本 保彦  | 町総代（毛人谷地区）         |
| 井上 達雄  | りそな銀行 富田林支店長       |
| 大橋 辰夫  | 寺内町ボランティアガイドの会会長   |
| 小田 隆春  | 町総代（富田林地区）         |
| 角之倉 久志 | 近畿大阪銀行 富田林支店長      |
| 木口 俊彦  | 寺内町をまもりそだてる会副会長    |
| 北 隆之   | 三和通り商店会、「北福商店」     |
| 京谷 ゆい子 | つゆの会               |
| 阪本 洋史  | 堺筋商店会、「阪本石材店」      |
| 七堂 茂   | 楠公通り商店会「天津甘栗」      |
| 田守 邦彦  | 寺内町をまもりそだてる会事務局長   |
| 辻野 邦男  | 富田林商工会事務局長         |
| 寺元 秀夫  | ジャンボ富田林、「お菓子のてらもと」 |
| 中林 成悟  | 本町商店会、「中林寝装店」      |
| 西野 元靖  | 町総代（毛人谷地区）         |
| 畑田 伸也  | 三菱東京UFJ銀行 富田林支店長   |
| 深谷 公俊  | 近畿日本鉄道 富田林駅長       |
| 森下 英仁  | 大阪府富田林土木事務所        |
| 横山 敏雄  | 中央商店会、「フジカメラ」      |

### ●理事兼事務局長

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 川井 貫也 | 駅前商店会会長、「アトリエフルフル」 |
|-------|--------------------|

### ●理事兼事務局次長

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 芦田 真理 | 本町・小町グループ、「芦田書店」 |
|-------|------------------|

### ●理事兼会計

- |        |                   |
|--------|-------------------|
| 桑平 麻由子 | じない市実行委員会、「terra」 |
|--------|-------------------|

### ●会計監事

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 大黒 一夫 | 本町商店会会長、「大黒屋クリーニング」 |
| 松村 祐介 | 駅前商店会、「いち梅」         |

●富田林駅南地区のまちづくりでは、何を目標としているか？

○地域のみなさんが主役になって、歴史・文化と共生する「賑わい」と「おちつき」のあるまちの実現を目指します。

歴史的まちなみの残る寺内町を擁する富田林駅南地区では、平成17年3月に都市再生整備計画に基づく「まちづくり交付金事業」の採択を受け、駅から寺内町へのアクセス



■協議会の活動方針■

■協議会の目的■

歴史的まちなみや昔ながらの佇まいが残る寺内町と、駅周辺商店街・石川など豊富な地域資源を擁する富田林駅南地区において、地域の住民や商業者が中心となり、そこに暮らす人々、地域で活動する団体、行政などと連携し、歴史・文化と調和した「賑わい」と「おちつき」のあるまちづくりを推進することを目的とする。

■事業の展開イメージ■（例示）

- ・まちの認知度を高め、魅力の発信に向けた「広報・PR活動」
- ・まちの魅力の向上に資する「見学会・勉強会・セミナーの開催」
- ・駅と寺内町の間「商店街のまちなみづくり」
- ・駅前整備と連動した「駅前の顔づくり」
- ・賑わいづくりの起爆剤となる「にぎわい拠点づくり」
- ・来訪客の多様な志向にマッチした「観光案内機能とガイド手法」
- ・まちの文化交流の場としての「旧田中邸の活用」・・・など

ス道路の整備が行われ、駅前広場の整備や、本町11号線（通称楠公通り）の一方通行化による歩道の整備が予定されています。昨年度、富田林市によって、検討委員会が設置され、地元組織の代表者による会議等を経て基本構想がつくられました。基本構想では、ハード事業に加えて、空き家や空き店舗の解消・地域の魅力づくりや活性化に向けたソフト事業にも取り組むことの重要性についてまとめられました。平成1

9年度は、地元の各団体の代表者による話し合いの結果、地域の住民や商業者が中心となり、そこに暮らす人々、地域で活動する団体、行政などと連携してまちづくりを進めていくための協議会を設立していくことが決定され、今回の設立総会に参りました。

●「まちづくり協議会」では何をやるの？

協議会では、地元のみなさんを中心に、商店街の「賑わい」と住み続けるための「おちつき」を両立するために何をどうしたらいいのかについて考えていきます。勉強会・事例見学会・交流会や、事業を実験的に進めてその効果を検証するための試行プロジェクトなどを開催し、市と協働で事業を進めていきます。

「会」はその中心となる組織です。

●活動の第1弾！「試行プロジェクト」に参加してください！！

○イベントを通じて、協議会の本格的な事業を進めていくための実験をおこないます。

平成19年3月に開催されたじない市（いち）実行委員会による「第1回 じないまち雛めぐり」には、約2500人の来場者数を記録しましたが、今年3月は、協議会が中心となって、「（仮）じないまち四季物語」として、より規模を拡大し、100箇所近くの町家のミセの間に飾られたお雛さん巡り、インスタレーション、空き店舗活用、土産物開発等、内容を充実させた催しを、2日間に渡って開催します。（平成20年3月8日（土）9日（日）開催予定）

協議会の本格的な事業を進めていくために、多くの方々にご参加頂き、この試行プロジェクトを成功させ、地元の住民や商業者、地元団体や外部のサポーター、行政との協働体制をつくり上げ、今後のまちづくりの推進につなげていきたいと考えています。

試行プロジェクト（3月8日・9日）「寺内町四季物語 2008」主催イベント

- ①旧田中家を活用した「大正琴ミニコンサート・語り部ライブ」「雛の茶店」（稲本保彦・阪本光枝）  
市所有の旧田中家の将来の活用に向けて、コンサート、お茶と和菓子のもてなし、地域活動の場として活用を試みます。地元の方々が町家活用を通じて、まちづくりに参加するきっかけとなれば幸いです。
- ②古民家での土産物販売「雛のあじ処」（川井貫也）  
「土産物を買っている場所が少ない」という声を踏まえて、新しい土産物を考案し、地域にふさわしい食と土産物の定着や土産物販売拠点づくりに向けた検討につなげていきます。
- ③駅から寺内町まで歴史的スポット巡る「スタンプラリー」「ケータイ de 俳句」（芦田真理・佐藤康平）  
駅前の空き店舗を実験的に、イベントの案内センターとして活用します。また、駅から始まる寺内町とその周辺のスタンプラリーを企画し、まちの魅力スポットの再発見を行います。
- ④まちなみを彩る「パナー・のれんアート」（中林朱美）  
イベント当日に、布や染物を使って、「駅から寺内町にふさわしいまちなみ」を実験的に創り出します。この取り組みにより多くの方が参加し、商店街のまちなみづくりを進めていくためのきっかけとします。
- ⑤駅前の顔づくりに向けた「河内杉による壁面修景」（阪本洋史・ネオジオ）  
駅前の寺内町への入口付近の、広告看板等の一部撤去し、駅前のまちなみや景観をきれいにしようという試みです。寺内町の玄関にふさわしい、駅前の顔づくりに向けたきっかけとします。



『寺内町四季物語2008』の準備・当日の運営スタッフを募集中！！

●事務局：川井貫也・芦田真理 ※連絡先：市民協働プラザ 担当コソカウト（富田林市委託） ダン計画研究所（阿部・岡田・新田）06-6944-1173